



追物 獲物 獵天狗の自漫話 愈よ今日から雉、山鳥も解禁 平署の免許今日で

獵天狗連に待ち遠しかったと因に平署に於ける免許状 雉、山鳥の解禁も愈よ今一下附は七十四名で不景氣の

馬産策で自力更生 將來は郡の名産地 石城郡川前村の牧野改良計畫 既に五ヶ所の設置指令

救済工事で 陳情 石城郡支會から 石城郡町村長支會では時局から

防火運動で 協議 平消防幹部と 同火防組合で

常識講座 軍艦のトン数は排水の 重さで二、四〇〇ポンド

共同出荷と仲買 農會の斡旋で出る一萬六千箱 各地とも見込よりも増加

護岸改修で 夏井村と對岸 石城郡夏井村と草野村を境

肝臓内に檢形吸虫 傳貧で不審の馬に 四百三十頭の傳染性貧血の健診

防火運動日の 丸はん商店 非常時の練習 月見町工場

夜長物語(二) 求思樓 或時もまた手代をやつて

電話の公賣 百七十圓 斯の如く深刻 不況の打撃

若、娘の 出 石城郡好間村の北好間元平

漫趣漫評 夜長物語(二) 求思樓 或時もまた手代をやつて

丸はん商店 非常時の練習 月見町工場 中町の丸はん器具店では

夜長物語(二) 求思樓 或時もまた手代をやつて 今夜のぼせませすので

電話の公賣 百七十圓 斯の如く深刻 不況の打撃

若、娘の 出 石城郡好間村の北好間元平

肝臓内に檢形吸虫 傳貧で不審の馬に 四百三十頭の傳染性貧血の健診

丸はん商店 非常時の練習 月見町工場 中町の丸はん器具店では

夜長物語(二) 求思樓 或時もまた手代をやつて 今夜のぼせませすので



**結球白菜**  
栽培法 (三)

石城分場 矢ヶ崎技手  
害虫の驅除法としては硫  
酸ニニチンの八百倍液、又  
は簡易乳劑の三十位の撒布  
によつて驅除することが出  
来る。

夜盗虫の驅除法としては  
幼弱なる時代にはネオトン  
八百倍液又はデリス石鹼  
の八百液にて驅除すること  
を得るも其れ以後に於ては  
砒酸鉛を一斗に付き二十匁  
を溶解し之れにガゼイン石  
灰十匁を溶解したる液を撒  
布する、或は糖蜜誘殺法も  
よい大發生を見たる時は夜  
盗虫の移動性を利用し畑の  
周圍に巾及び深さ共に一尺  
位の溝を掘り水を入れ夜間  
移動するのを落し入れて捕  
殺する。

青虫の驅除法としては前  
記の如く幼虫の時代には砒  
酸鉛の溶液を撒布して毒殺  
するのであるが收穫期間近  
のものには危険なるを以て簡  
易乳劑の二十倍液の撒布し  
た方がよい、成虫及び蛹は  
捕殺する。

收穫、收穫期は播種後品  
種によつて異なるが約九十  
日或は百日内外であるが品  
質の優良なるものを得る爲  
めには充分霜に遇ふてから  
の收穫した方がよい、收穫  
期は播種の時期によつて異

なるものであるが十月下旬  
頃から十二月に亘つてであ  
る、收量は反當千貫乃至成  
績優良なれば二千貫位に達  
する(終り)

**貸手車**  
新規物を  
格安にお  
譲も致舛  
平町六町一若松醫院隣

スペイン G.H.N 元 詰  
甘味 葡萄酒  
ゴルフポートワイン  
1.10  
御婦人の方には少し水を加へて  
召し上と風味一そらう佳良です  
(平二) 西村屋薬舗 (電三)

**お醤油は**  
ヤマフル

醤油味噌  
にひら正宗  
鯉節食料品

明治生命  
代理店

山崎合名會社  
山崎與三郎

「クスリ」の調査 平町五丁目角  
化粧品 山野邊藥局  
体温計

◆郷土生薬の研究  
◆和漢藥療法の研究  
顧問、藥學博士 柳澤秀吉先生指導  
**東華皇漢藥研究所**  
主任、藥劑士 山野邊東次郎

煙突は  
朝日  
石綿セメント製

絶対的  
に  
経済的  
で  
火災の心配がない

金屋商店

**佛蘭西料理**  
レストラン・サロン  
電352 平町田町

|| 入院需應 ||  
**藤沼醫院**  
電話五〇七番  
平町

**カクニ石鹼**  
生命と信用を賭して精選  
せる純良の  
質と...  
最後の一片が消え去る迄  
優雅な香が續く

お化粧用 一ヶ 十銭  
洗濯用 壹打一圓二十銭  
一ヶ 十銭  
壹打一圓

つるや  
平町4 電140

カフェー  
タヒラ  
秋の装ひ  
味茸の  
食堂を飾る葛紅葉を御覽下さい  
松茸や「シメジ」の  
料理を味はつて下さい  
平驛前カフェータヒラ 電話六二〇  
女給と當店を愛して下さいませ  
そしてごゆつくりと思ひのまゝに  
御たのしみ下さいませ

食堂設備  
室内裝飾  
**お好みの設計製作**

御用命直らに專屬の技術員を差遣  
し破格的大勉強で調へ致します

**丸ほん家具店**  
平町三丁目電話三五九番

移轉のお知らせ  
從來の館では手狭であり尙ほ新  
館建築の計畫もありますので左  
記に移轉いたしました、

美術専門 **齊藤寫眞館**  
人像専用  
元公會堂池の端 平町字大町五  
電話(呼六三七)

**共濟病院案内**  
院長 醫學博士 石山謙郎

内兒科 醫學博士 石山謙郎  
外科耳鼻咽喉科 醫學博士 佐久間粹  
喉科皮膚科 醫學博士 柱重次  
産婦人科 醫學士 五十嵐雄二  
X光線科 醫學博士 石山謙郎  
衛生試驗所 醫學博士 石山謙郎  
藥局 藥劑士 高後利雄  
藥局 藥劑士 吉本幸平

診療時刻午前八時より午後五時迄  
但急患は此の限りに非ず

平町 **磐城共濟會**  
電話六四一番